

単元名 「アイシャ先生の次の旅行先は？ おすすめの国を紹介しよう～I want to go to Italy.～」

本単元で育成する資質・能力

【コミュニケーション能力】【主体性】

本時のポイント

「書くときのポイント」に気付かせることで、ワークシートの4線に丁寧に国名を書かせる授業

1 単元について

- 本単元は、紹介したい国名やそのお勧めの理由をなぞったり書いたりして簡単な発表原稿を作成し、A L Tにお勧めの国やその魅力を発表する活動をゴールに設定したものである。これらの活動を通して、相手に自分の思いがよりよく伝わるように考えを整理し、抑揚の付け方やジェスチャーなどの工夫を取り入れて伝えようとする【主体性】の育成を図るとともに、“I want to ～.” や “It’s ～.” などの表現を使って自分の思いを伝えたり、相手の思いを受け止めて反応しながら聞いたりする【コミュニケーション能力】を高めることをねらいとしている。

本単元の内容は、世界遺産や料理など、世界の国々の情報を得ることができるので、外国語学習への意欲を高めることができる。ここで扱う “I want to ～.” や “You can ～.” といった表現は、第6学年の学習内容と関連があるので、ここで十分その表現をインプットしておくことが大切である。また、第6学年の児童が総合的な学習の時間で興味のある国の特色等について調べており、その発表会に聞き手として参加させることで、他国への興味・関心を高めるとともに、A L Tに紹介する国についての情報を収集させることができる。

- 外国語についてのアンケートの結果、本学級の児童の実態は次の通りであった。

＜外国語活動についてのアンケート（9月中旬実施）より＞

話す内容を整理しておく、学習した英語を使って、自分の考えを伝えることができます。	85%
大文字や小文字を正確に書くことができます。	88%
英語を書いたり読んだりする活動は好きです。	78%

本学級の児童は、外国語活動に対して意欲的で、ほとんどの児童が自分の考えを伝え合うことができると回答している。「話すこと（発表）」に関する項目も 85%と高いが、伝える相手や場面を意識した話し方についてはまだ課題がある。また、文字を正確に書くことに対する意識は高いが、「読むこと」「書くこと」に消極的な児童が約2割おり、「読むこと」「書くこと」が練習ではなくコミュニケーションの一つになるように工夫し、目的意識のある活動にしていく必要がある。

- 指導にあたっては、以下の点に留意する。

＜新教材（デジタル教材）や「Hi, friends! Plus」の活用＞

- ・本単元では、新教材「We Can! 1」の「Unit6 “I want to go to Italy.”」を扱い、行きたい国（お勧めの）や地域について理由も含めて伝え合う表現を学習する。“I want to ～.” という思いを伝える表現に加えて、“You can ～.”という相手に勧める表現を学習することで、会話の幅が広がり、やり取りする力を高めると考える。
- ・デジタル教材の活用では、映像を視聴しながら世界遺産や地域の特色について具体的な情報を聞き取らせることで、世界の国々への興味・関心を深めるようにする。

＜主体的な学びにつながる課題発見・解決学習＞

- ・第1時では、指導者が冬休みに行きたいと思っている旅行先を紹介したり、A L Tが旅行先を検討していることを知らせたりすることで、本単元に対する興味・関心を高める。
- ・第5時ではP46「Let’s Watch and Think4」、第7時では指導者によるモデルスピーチを視聴させ、抑揚の付け方やジェスチャーがあると発表内容が分かりやすくなることに気付かせ、非言語によるコミュニケーション手段の効果を実感させることで、相手意識をもち、単元のゴールに向けて工夫して発表したいという意欲を高める。

2 目標

- 他者に配慮しながら、行きたい（お勧めの）国や地域について説明したり、自分の考えを整理して伝え合ったりしようとする。 【関心・意欲・態度】
- 世界遺産や地域の特色について、具体的な情報を聞き取る。 【慣れ親しみ（聞く）】
- 行きたい（お勧めの）国や地域について、理由も含めて伝える。 【慣れ親しみ（話す）】
- 国名や行きたい（お勧めの）場所について、簡単な語句や基本的な表現の意味が分かり、書き写す。 【慣れ親しみ（読む・書く）】
- 多様な文化の存在に気付く。 【気付き】

3 評価規準

コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語への慣れ親しみ			言語や文化に 関する気付き
	聞く	話す	読む・書く	
○非言語（ジェスチャーや写真など）を効果的に活用し、抑揚を付けるなどして伝え合おうとしている。	○世界遺産や地域の特色について、具体的な情報を聞き取っている。	○行きたい（お勧めの）国や地域について、状態や気持ちを表す語句を加えながら、理由も含めて伝えている。	○国名や行きたい（お勧めの）場所について、簡単な語句や基本的な表現の意味が分かり、書き写している。	○世界遺産や地域の特色などを知り、多様な文化の存在に気付いている。

4 単元のゴール（発表のイメージ）

ALTにお勧めの国やその魅力について発表（プレゼン）する場面

①

Hello. My name is Taku.
Italy is very nice.

②

You can see the Colosseum.
It's exciting.

③

You can eat pizza.
It's yummy!
Do you like pizza?

④

You can buy olive oil.
It's good.

⑤

Let's go to Italy.

話し手

聞き手

Yummy!
I want to eat pizza.

聞き手

Great!
I want to go to Italy.

5 言語材料（下線は新出）

主な表現	主な語句
① Where do you want to go? ② I want to go to (Italy) . ③ I want to [see/go to/visit] (the Colosseum) . ④ I want to eat (pizza) . ⑤ I want to buy (olive oil) . ⑥ It's [exciting/delicious/beautiful/great/fun]. ⑦ You can [visit/see/eat/buy]~.	国 (America, Australia, Belgium, Brazil, Canada, China, Egypt, Finland, France, Germany, India, Ireland, Italy, Japan, Korea, Peru, Russia, Spain, Thailand, the UK) 状態・気持ち (beautiful, delicious, exciting, fun) , 動作 (visit, buy, eat) , where, coffee

6 単元計画 (全8時間 本時2/8)

時	目標 (◆) , 主な活動 (○) , 他教科や行事等との関連 (※) その時間で目指す児童の発話例 (□)	評価の観点				
		関 意 態	慣 れ 親 し み	聞 話	読 書	気
1	【振り返り】【課題の設定】①② ◆ALTのアイシャ先生に、お勧めの国やその魅力を伝えるという課題意識をもつとともに、世界遺産や地域の特色についてまとまった話を聞いて、具体的な情報を聞き取る。 ☆Small Talk (指導者のお勧め冬休み旅行プラン) OP42~43「Let's Watch and Think1」 映像資料を視聴し、どこの国かを考える。 OP48「Jingle」 Country Jingle ○キーワード・ゲーム (国名)		◎			○
2	【情報の収集】①② ◆行きたい国を聞いたり言ったりするとともに、国名を選んで4線に書き写す。 ☆Small Talk (ALTの出身国) OP42~43「Let's Watch and Think1」 前時に聞き取った情報をもとにやり取りする。 ○キーワード・ゲーム ○Let's Talk ペアで行きたい国を伝え合う。 ○Let's Read and Write 行きたい国を選んで書き写し、英文を完成する。 書く例: Japan, Brazil, Canada, Egypt, Finland, India, Korea, Peru S1: Where do you want to go? S2: I want to go to Italy.		◎	○	○	
P43「Let's Chants」と「Sounds and Letters①」(国旗の絵と国名をつなぐ)はチャレンジタイムで実施する。						
3	【情報の収集】①~⑦ ◆どこの国に行きたいかを尋ねたり答えたりする。 OP43「Let's Chants」 Where do you want to go? OP44「Let's Watch and Think2」 映像資料を視聴し、有名な食べ物、場所、建物の特徴や魅力の言い方を知る。 OP44「Activity」 ペアで、行きたい国(場所)を尋ねたり答えたりする。 ○Let's Read and Write 紹介したい国(場所)の名前をポスターに書き写す。 書く例: Japan, Brazil, Canada, Egypt, Finland, India, Korea, Peru ○Sounds and Letters② 始まりの音が違う言葉を探す。 S1: Where do you want to go? S2: I want to go to Italy. S1: Why? S2: I want to eat pizza.		◎	○		
4	【情報の収集】①~⑦ ◆お勧めの国について伝え合う。 OP48「Jingle」 Country Jingle OP44「Let's Watch and Think3」 観光名所、建物、食べ物、お土産などの特徴や魅力を話している映像を視聴する。 ○マッチング・ゲーム OP44「Activity」 ペアになり、おすすめの国を伝え合い、誌面表に記入する。 ○Let's Read and Write 紹介したい国(場所)の観光名所や施設についての文を、語順を意識しながらポスターに書き写す。 書く例: Japan, Brazil, Canada, Egypt, Finland, India, Korea, Peru S1: Italy is nice. You can see the Colosseum. You can eat pizza. You can buy olive oil.		◎	○		

5	<p>【情報の収集】①～⑦ ◆お勤めの国について紹介することを整理し、伝え合うとともに、文字の音を推測しながら音声で慣れ親しんだ簡単な語句を読む。</p> <p>☆Small Talk (行きたい国) OP48「Jingle」 Country Jingle OP43「Let's Chants」 Where do you want to go? OP47「Let's Listen」 写真をヒントにどの国か予想を立てる。 OP44「Let's Watch and Think4」 映像資料を見て、分かったことを誌面に書き、発表する。 OP44「Activity3」 You can see/eat/buy/drink～.などの既習表現を使って紹介することを考える。 OLet's Read and Write ポスターを見て、知っている単語に印を付ける。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>S1 : Italy is nice. You can see the Colosseum. It's exciting. You can eat pizza. It's yummy! You can buy olive oil. It's good.</p> </div>			◎	○	
6	<p>【情報の収集】①～⑦ ◆お勤めの国について紹介することを整理し、文字の音を推測しながら他者に伝える目的をもって書き写し、意味が分かる。</p> <p>☆Small Talk (行きたい国について紹介したい土産物や建造物) OP43「Let's Chants」 Where do you want to go? OP44「Activity4」 まとめた紹介内容を確認し、相手意識をもって人に伝えるための練習をする。 OLet's Read and Write 紹介したい国(場所)の名物料理や飲み物についての文を、語順を意識しながら書き写す。 書く例 : It's (exciting / delicious / beautiful / great / fun) . OP48「Let's Watch and Think5」 お勤めの国の発表を聞き、内容を聞き取るとともに、自分の発表のイメージをもつ。 Oスピーチを工夫しよう</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>S1 : Hello. My name is Taku. Italy is nice. You can see the Colosseum. It's exciting. You can eat pizza. It's yummy! You can buy olive oil. It's good. Let's go to Italy.</p> </div>			◎	○	
7	<p>【整理・分析】【まとめ・創造・表現】①～⑦ ◆他者に配慮しながら、自分のお勤めの国について内容を整理し伝えようとする。</p> <p>OP48「Jingle」 Country Jingle ○お勤めの国を紹介し合う OSounds and Letters③ 始まりの音が違う言葉を探す。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>S1 : Hello. My name is Taku. Italy is nice. You can see the Colosseum. It's exciting. You can eat pizza. It's yummy! You can buy olive oil. It's good. Let's go to Italy.</p> </div>	◎		○		
8	<p>【実行・振り返り】①～⑦ ◆他者に配慮しながら、自分のお勤めの国について内容を整理し伝え合おうとする。</p> <p>OP48「Jingle」 Country Jingle ○お勤めの国を紹介し合う ○行きたい国ランキングを投票で決める</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>S1 : Hello. My name is Taku. Italy is nice. You can see the Colosseum. It's exciting. You can eat pizza. It's yummy! You can buy olive oil. It's good. Let's go to Italy.</p> </div>	◎		○		○
<p>P49「STORY TIME」はチャレンジタイムで実施する。</p>						

(1) 本時の目標

○行きたい国を聞いたり言ったりする。

【慣れ親しみ(聞く・話す)】

○4線に国名を書き写す。

【慣れ親しみ(書く)】

(2) 学習の流れ

学習活動	指導上の留意点 (○)・評価 (※)	
	パワーアップリーダー (T1)	ALT (T2)
1 Greetings	○英語で挨拶を行うとともに、既習の表現を使って児童とやり取りする。	○英語で挨拶を行い、外国語活動の始まりの雰囲気をつくる。
2 Activities ① Small talk	○前時に扱った「Let's Watch and Think1」で聞き取った情報をもとに児童とやり取りする。 ○ALTの出身地について、児童を会話に巻き込みながら話す。	○出身地の特色について話し、児童の外国への興味・関心を高める。
<p>T1 : We are studying “行きたい国” . Erik sensei is from...where? SS : America. T1 : Yes. Erik sensei is from America. Erik sensei, please tell me about your country. T2 : You can see the Statue of Liberty. It's great! You can eat big hamburgers. They are delicious. You can buy cool T-shirts. You can visit Hawaii. T1 : America is nice. I want to go to America. T2 : Let's go to America. T1 : Everyone, where do you want to go? SS : Egypt. T2 : Oh, you want to go to Egypt. Nice!</p>		
② Today's goal	○Small Talkの内容を確認し、本時のめあてにつなげる。	
<div style="border: 2px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 行きたい国を聞いたり言ったりしよう。 </div>		
③ Activity I	<p>【キーワード・ゲーム(国名)】 指導者の言う語を繰り返して言う。あらかじめ決めておいたキーワードが聞こえたら、繰り返さず、その場に立つ。</p>	
④ Activity II	○児童と国名を確認しながら、黒板に国旗カードを貼る。 ○児童が集中して聞けるように、見せる国旗カードと違う国名を言うなど、活動に変化をもたせる。	○強勢を置きながら音声を聞かせ、日本語と英語の違いに気付かせる。
	<p>【Let's Talk ペアで行きたい国を伝え合う】 ① 指導者の質問に答える。 ② ペアで行きたい国を伝え合う。</p>	

	<p>S1 : Where do you want to go? S2 : I want to go to America. S1 : Nice.</p>	
<p>⑤ ActivityⅢ</p>	<p>○児童に “Where do you want to go?” と問いかけ，児童の答えやつぶやきを拾いながら，“You want to go to ～.” と言い替えていく。 ※行きたい国を聞いたり言ったりしている。【慣れ親しみ（聞く・話す）】（行動観察・振り返りシート）</p>	<p>○ “I want to go to ～. “の言い方を何度も聞かせ，慣れ親しませる。 ○机間指導を行い，発話に困っている児童がいたら支援する。 ※行きたい国を聞いたり言ったりしている。【慣れ親しみ（聞く・話す）】（行動観察・振り返りシート）</p>
	<p>【We Can! 1 「Let's Read and Write」 行きたい国を書こう】 ① 行きたい国を選んでなぞる。 ② 行きたい国を選んで書き写し，英文を完成させる。 ③ 完成した文を声に出して言う。</p>	
<p>3 Feedback</p>	<p>○指導者が意図的に間違えた語句を提示し，書くときのポイントを確認する。 ○早く書き終わった児童には，選んだ国以外の国名もなぞらせる。 ※行きたい国を選んで国名を書いている。【慣れ親しみ（書く）】（ワークシート） ○本時のねらいが達成できたか自己評価させ，達成感をもたせる。</p>	<p>○机間指導をしながら，児童が書いた内容を受け止め，“You want to go to ～. Nice!” などと言って，児童とコミュニケーションを取る。 ※行きたい国を選んで国名を書き写している。【慣れ親しみ（書く）】（ワークシート） ○簡単な英語で児童の頑張りを評価する。</p>
<p>振り返り：日本語と英語の言い方の違いに気を付けながら，友達に行きたい国を伝え合った。国名を書く時には，最初の文字が大文字になるので気を付けて書くようにする。</p>		
<p>4 Greetings</p>	<p>○お互いの頑張りを認め合うとともに，感謝の気持ちを表現させる。</p>	<p>○英語で挨拶をする。</p>

8 板書計画

11/26 プレゼン大会 アイシャ先生の次の旅行先は？～I want to go to Italy.～

Today's goal 行きたい国を聞いたり言ったりしよう。

I want to go to Canada.

I want to go to

世界地図

can a d a
↓
Canada

時間	やり取り（発表）の例	書く文（語）の例
1	—	—
2	S1 : Where do you want to go? S2 : I want to go to Italy .	Japan / Brazil / Canada / Egypt / Finland / India / Korea / Peru など 行ってみたい国
3	S1 : Where do you want to go? S2 : I want to go to Italy. S1 : Why? S2 : I want to eat pizza.	Japan / Brazil / Canada / Egypt / Finland / India / Korea / Peru など 行ってみたい国
4	S1 : Italy is nice. You can see the Colosseum. You can eat pizza. You can buy olive oil.	Japan / Brazil / Canada / Egypt / Finland / India / Korea / Peru など 紹介したい国
5	S1 : Italy is nice. You can see the Colosseum. It's exciting. You can eat pizza. It's yummy! You can buy olive oil. It's good.	—
6	S1 : Hello. My name is Taku. Italy is nice. You can see the Colosseum. It's exciting. You can eat pizza. It's yummy! You can buy olive oil. It's good. Let's go to Italy.	exciting / delicious / beautiful / great / fun
7	S1 : Hello. My name is Taku. Italy is nice. You can see the Colosseum. It's exciting. You can eat pizza. It's yummy! You can buy olive oil. It's good. Let's go to Italy.	—
8	S1 : Hello. My name is Taku. Italy is nice. You can see the Colosseum. It's exciting. You can eat pizza. It's yummy! You can buy olive oil. It's good. Let's go to Italy.	—

Let's go to

My name is

You can see

It's

You can eat

It's

You can buy

It's

